

「技術提案」作成の注意点

総務省が進める「新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化」により、徳島県電子入札システムでは、平成29年7月1日より一太郎ファイルの取扱いができなくなりました。

このため、総合評価（技術提案）申請書（様式4（その2））の標準様式をワードファイルに変更しています。

平成29年7月1日以降に簡易な施工計画を「一太郎」で作成して申請する場合は、**PDF形式に変換**して申請してください。

なお、技術提案をワードファイルで作成した場合も、なるべく**PDF形式にて提出**するようにしてください。

技術提案

商号又は名称： _____

工 事 名： 徳島小松島港赤石地区整備事業徳島小松島港荷役機械整備工事

評価項目	「工事目的物の性能・機能の向上」に関する技術提案及び施工計画の適切性等
技術提案項目	品質管理等の向上及び耐久性等の向上について
<p>本工事で整備するガントリークレーンは、新たな外資コンテナ便と国際フィーダー便の就航によるコンテナ貨物の増加に伴い、増設するものであり、海上輸送と陸上輸送の結節点である港湾機能を支える極めて重要な荷役施設である。</p> <p>ガントリークレーンは、構造部と機械設備等に分かれており、より長く健全な状態を維持するためには、クレーンの躯体となる構造部の品質管理及び施工精度の向上が重要となる。</p> <p>また、物流の持続性・安定性を確保する必要があるため、構造部及び機械設備等の耐久性向上による故障頻度の低減や、故障時の早期復旧に資するメンテナンスのし易さの向上を図る必要がある。</p> <p>このことを踏まえて、次の全ての事項について具体的に記述すること。</p> <p>なお、記述にあたっては、有効な対策の留意すべき点及びデジタル技術やデータ活用も考慮した方策等を含め、提案すること。</p> <p style="margin-left: 20px;">I 構造部の工場製作における品質管理及び施工精度の向上の方策</p> <p style="margin-left: 20px;">II 構造部及び機械設備等の耐久性及びメンテナンスのし易さの向上の方策</p>	
具 体 的 な 施 工 計 画	
<p>上記2項目について、以下の内容をそれぞれ記述すること。</p> <p>①技術提案の概要（提案内容を簡潔に記述）</p> <p>②施工方法の適切性（提案内容の施工手順、使用する資機材、管理方法等を記述）</p> <p>③効果的な創意工夫（提案内容の効果を記述）</p> <p>④技術的な裏付け（自社の施工実績を記述）</p> <p>※1 評価項目「上記技術提案の実現性、有効性を確認するための施工計画の適切性等」については、①の内容が適切な項目に対する②～④の記載内容で評価する。</p> <p>※2 1項目（I又はII）につき、3提案まで記載可能とする。（各項目について4提案以上記載した場合は、その項目の全てを評価しない。） なお、1提案につき、上記①～④の内容を記述すること。</p> <p>記述に当たっては、（様式4（その2））を使用し、A4版3枚（3ページ）以内で提出すること。</p>	

技術提案

（1枚目、2枚目、3枚目）←該当しないものは消すこと。

商号又は名称：

次の工事について、この申請書の内容と同等の又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名： 徳島小松島港赤石地区整備事業徳島小松島港荷役機械整備工事

評価項目	「工事目的物の性能・機能の向上」に関する技術提案及び施工計画の適切性等
------	-------------------------------------

技術提案及び具体的な施工計画等

I 構造部の工場製作における品質管理及び施工精度の向上の方策

（提案1）○○○○○○○

- ① 技術提案の概要（提案内容を簡潔に記述）
- ② 施工方法の適切性（提案内容の施工手順、使用する資機材、管理方法等を記述）
- ③ 効果的な創意工夫（提案内容の効果を記述）
- ④ 技術的な裏付け（自社の施工実績を記述）

（提案2）○○○○○○○

- ① 技術提案の概要（提案内容を簡潔に記述）
- ② 施工方法の適切性（提案内容の施工手順、使用する資機材、管理方法等を記述）
- ③ 効果的な創意工夫（提案内容の効果を記述）
- ④ 技術的な裏付け（自社の施工実績を記述）

（提案3）○○○○○○○

- ① 技術提案の概要（提案内容を簡潔に記述）
- ② 施工方法の適切性（提案内容の施工手順、使用する資機材、管理方法等を記述）
- ③ 効果的な創意工夫（提案内容の効果を記述）
- ④ 技術的な裏付け（自社の施工実績を記述）

II 構造部及び機械設備等の耐久性及びメンテナンスのし易さの向上の方策

（提案1）○○○○○○○

- ① 技術提案の概要（提案内容を簡潔に記述）
- ② 施工方法の適切性（提案内容の施工手順、使用する資機材、管理方法等を記述）
- ③ 効果的な創意工夫（提案内容の効果を記述）
- ④ 技術的な裏付け（自社の施工実績を記述）

（提案2）○○○○○○○

- ① 技術提案の概要（提案内容を簡潔に記述）
- ② 施工方法の適切性（提案内容の施工手順、使用する資機材、管理方法等を記述）
- ③ 効果的な創意工夫（提案内容の効果を記述）
- ④ 技術的な裏付け（自社の施工実績を記述）

（提案3）○○○○○○○

- ① 技術提案の概要（提案内容を簡潔に記述）
- ② 施工方法の適切性（提案内容の施工手順、使用する資機材、管理方法等を記述）
- ③ 効果的な創意工夫（提案内容の効果を記述）
- ④ 技術的な裏付け（自社の施工実績を記述）

※A4版に記述するものとし、枚数は**3枚（3ページ）**までとする。

※記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

技術提案

（1枚目、2枚目、3枚目）←該当しないものは消すこと。

商号又は名称：

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名：○○工事 ←※工事名が間違っていないか確認を！

評価項目	「工事目的物の性能・機能の向上」に関する技術提案及び施工計画の適切性等
技術提案及び具体的な施工計画等	
<p><記述上の留意点></p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px;"><p>特に技術提案を記述する枠（以下「記述枠」という。）内の文字の大きさの規格は10.5ポイント以上とする。</p><p>なお、「記述枠」の規格値は縦21.0cm、横17.0cm以内とし、55行以内で規格値以内の「記述枠」内にアンダーラインを使用しないで記述することとし、アンダーラインを使用して記述した箇所については、評価の対象としないので注意すること。</p><p>また、執行機関での印刷結果において、以下の項目に一つでも該当する場合は、「記述枠」内の全ての記述を評価の対象外とする。</p><ul style="list-style-type: none">① 文字の大きさが明らかに10.5ポイントを下回る場合② 「記述枠」が縦・横いずれか一方でも規格値から5mmを超えて大きい場合③ 「記述枠」内に56行以上の記述がある場合④ A4版でない場合⑤ 指定の枚数を超えて記述している場合<p>注1：手書きの場合も同様とする。</p><p>注2：文字のうち、写真・図・表等（以下「図表等」という。）の表題、図表等と一体とみなすことができる名称等、また、英数字・単位・記号・カタカナ等は上記①の対象外とする。</p><p>注3：「記述枠」内に県が記載している文章については、テーマ番号以外は削除しても良いが、記載が残っている場合は、行数に含める。</p><p>注4：空白行は、行数に含めない。</p><p>注5：写真・図は行数に含めないが、表中の行は行数に含める。</p></div> <p><記述枠：縦21cm×横17cm以内に制限></p>	

※A4版に記述するものとし、枚数は**3枚（3ページ）**までとする。

※記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。